

都道府県による専任教員再教育事業について

○看護職員資質向上推進事業の実施について〈抜粋〉

(平 11・6・11 健政発 696)

最終改正 平 18・1・18 医政発 0118004

厚生省健康政策局長から各都道府県知事宛

別添 看護職員資質向上推進事業実施要綱

1 目的

この事業は、近年の少子高齢化の進展や疾病構造の変化による医療の高度化・専門分化に対応し、国民の要望に応じることができる資質の高い看護職員の確保に資することを目的とする。

2 事業の内容

(1) 専任教員再教育事業

看護職員養成については、医療の高度化・専門分化に対応できるよう、その教育内容の向上を図るため、逐次カリキュラム改正等が行われているところであり、資質の高い看護職員の養成を図るため、専任教員の再教育研修を実施し、看護職員の資質の向上を図る。

(2) 看護教員等養成事業

医療の高度化・専門分化に対応するため、看護師等養成所のカリキュラム改正等が逐次行われ、専任教員配置の充実や実習場所の拡大等により教育内容の向上が図られているところであり、その需要に対応するため、看護教員養成講習会及び実習指導者講習会を開催し、看護教員等の確保と資質の向上を図る。

(3) 看護職員臨床技能向上推進事業

指導的立場に立つ熟練した看護職員及び実務経験五年以上の中堅看護職員に対し、各々の段階に応じた研修を実施し、専門性の高い看護職員の育成を重点的に促進する。

3 事業の実施

事業の実施については、専任教員再教育事業は別紙1、看護職員臨床技能向上推進事業は別紙2、看護教員等養成事業は、厚生省健康政策局長通知（平成10年3月4日付健政発第241号「看護教員養成講習会実施要綱について（通知）」及び平成6年10月31日付健政発第783号「都道府県保健婦助産婦看護婦実習指導者講習会の開催について」）によることを基本として、地域の事情に合わせた実施体制を確立する。

4 実施主体

看護職員資質向上推進事業の実施主体は都道府県とする。（ただし、2の（3）に定める事業のうち、看護職員専門分野研修の実施主体については都道府県及び厚生労働大臣が認める者とする。）

また、事業の目的の達成のために必要があるときは、都道府県は事業を関係団体に委託することができる。

5 国の補助

国は、予算の範囲内で、看護職員資質向上推進事業に要する経費について別に定める基準により、補助するものとする。

(別紙1)

専任教員再教育事業の実施について

1 目的

看護職員養成については、医療の高度化・専門分化に対応するため、その教育内容の向上を図ることが重要であり、逐次カリキュラム改正等が行われているところである。

このため、既に専任教員として従事している者については、自己研鑽に努められているところと見られるが、時間的な制限等により必ずしも十分なものとはなっていないと考えられる。

このような状況から、専任教員に再教育研修を実施し、看護教員の資質の向上を図る。

2 実施方法

- (1) 実施期間 1回当たり5～10日間程度
- (2) 実施回数 年3回程度
- (3) 定員 1回当たり35人程度

3 研修会の内容(例)

- (1) 看護教育内容の向上
 - ア 在宅医療の推進と看護(効果的な退院指導と在宅看護)
 - イ 在院期間短縮に効果のあるクリティカルパスの活用
 - ウ インフォームド・コンセントの方法
 - エ 院内感染(MRSA、VRE)の防止
 - オ チームケア(福祉事業との連携)
 - カ セルフケア能力の向上(予防)
 - キ 看護倫理
 - ク 医療安全
- (2) 看護教育方法の向上
 - ア 魅力ある看護教育(少子化・高学歴志向)
 - イ 自己学習能力の向上
 - ウ 教育教材の工夫(パソコンや視聴覚教材の活用)

平成20年度 専任教員再教育事業

資料5-2

都道府県	実施回数	実施期間	会場	講師数	受講者数	事業内容
青森	1回	5日	弘前学院大学	9人	17人	・フィジカルアセスメント ・医療安全 ・災害看護
岩手	2回	①4日 ②2日	岩手県看護研修センター	①8人 ②4人	定員 ①②各40人 受講者数 ①②計実67人 (延223人)	・災害看護・統合分野への対応 ・医療コミュニケーションをどう教えるか ・看護教育能力の獲得(ポートフォリオの活用) ・医療・看護政策の今を知る ・看護管理の本質 ・看護の動向 ・終末期看護過程の展開方法
福島	2回	①2日 ②1日	ふくしま中町会館 杉委会館	①2人 ②1人	①114人 ②32人	・カリキュラム改正を踏まえた効果的な実習指導 ・災害看護及び国際看護の教育展開の基本
埼玉	3回	①1日 ②9日間 ③1日	創業・ベンチャー支援センター 大宮合同庁舎 さいたま市文化振興事業団 プラザイースト	①1人 ②1人 ③6人	①53人 ②21人 ③59人	・未来教育プロジェクト学習・ポートフォリオ活用の手法を学ぶワークショップ ・授業のデザインとリフレクション ・災害看護の基礎、トリアージに関する講義・演習
神奈川	2回	①4日 ②3日	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	①1人 ②1人	①35人 ②35人	①授業における教材研究 ②学生の自己理解と成長につなげる実習計画
新潟	2回	①5日 ②5日	新潟ユニゾンプラザ他	①1人 ②1人	①11人 ②12人	・人を育てるコーチング ・実習指導の展開と評価
富山	5回	①1日 ②1日 ③3日 ④2日 ⑤2日	とやま自遊館 飛騨千光寺 富山市立看護専門学校	①1人 ②1人 ③1人 ④1人 ⑤1人	①84人 ②21人 ③65人 ④46人 ⑤35人	・カウンセリングを通しての学生理解と指導 ・自らのスピリチュアルケア ・看護技術の教育方法と到達度の評価 ・臨床看護学に生かす専門基礎知識(看護学に必要な解剖生理学) ・効果的な授業を目指して(プレゼンテーション力)
福井	3回	①1日×4 ②1日×2 ③1日×4	県立看護専門学校 敦賀市立看護専科学校 武生看護看護専門学校 福井大学医学部看護学科	①2人 ②2人 ③2人	①36人、8人、 28人、4人 ②34人、27人 ③39人、41人、 8人、20人	①「臨地での学習支援とコミュニケーション教育」(講義) 「科目・単元の構築他」 「新カリキュラムを踏まえた看護技術教育の考え方と教育実践」(講義) 「授業案作成 他」 ②「講義・実習でわかる看護過程の考え方」(講義) 「高等教育における教授法」(講義) ③「看護基礎教育に活かすフィジカルアセスメントⅡ」(講義) 「成人看護学における技術教育 他」 「老年看護学における看護技術教育」 「研究指導」
愛知	2回	①5日 ②5日	愛知県立総合看護専門学校(愛知県看護研修センター)	①1人 ②2人	①35人 ②35人	・授業リフレクション研修 ・WEB研修
兵庫	3回	①3日 ②5日 ③5日	①兵庫県看護協会 ③ " " ②病院 訪問看護ステーション	①3人 ②延40人 ③5人	①35人 ②28人 ③40人	①新人の専任教員研修 ・看護教育制度とカリキュラム ・魅力ある臨地実習指導 ・看護教員に求められる人間関係・危機管理 ②中堅の専任教員研修 各専門分野からテーマを選択し、施設を決定し実務研修を実施 ・緩和ケア ・粒子線治療 ・小児看護 ・災害看護 ・訪問看護 ③すべての専任教員研修 ・医療安全(RCA分析) ・看護基礎教育における災害看護教育方法 ・基礎看護技術の強化 ・フィジカルアセスメントの教育方法 ・学生の統合力を育てるには

都道府県	実施回数	実施期間	会場	講師数	受講者数	事業内容
和歌山	2回	①4日 ②3日	①県立高等看護学院 ②県立なぎ看護学校	①9人 ②3人	①41人 ②30人	<ul style="list-style-type: none"> ・新カリキュラムに関すること ・教育概要および学生指導について ・学校管理・運営について ・自己点検・自己評価について ・フィジカルアセスメントについて ・運動器系のアセスメントについて ・看護アセスメントについて ・看護教育内容の向上:カウンセリング理論と技法について ・看護教育方法の向上:現在の若者の特徴について、学生への効果的な介入について
熊本	2回	①5日 ②5日	熊本県庁 熊本県立大学 熊本保健科学大学	①10人 ②10人	①30人 ②80人	<ul style="list-style-type: none"> ・医療安全への教育(教育の必要性、現状と課題・事例からの学習) ・看護基礎教育カリキュラム改正に伴う内容 (コミュニケーションスキルの向上、フィジカルアセスメントについて) <p>※②は、プログラム内容に応じ施設の実習指導者と合同(実習指導者 延201人)</p>
鹿児島	2回	①5日 ②5日	鹿児島県教職員互助会組合 会館	①6~8人 ②6~8人	①35人 ②35人	看護教育の内容や方法の向上に向けたテーマ
沖縄	4回	講義:3日 演習:40h 発表:6h	沖縄県立浦添看護学校	2人	講義:99~59人 演習:95人 発表:72人	<p>(講義) 看護実践能力育成のための看護技術の教育方法 「看護技術力向上に向けた授業実践」</p> <p>(講義・演習)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. フィジカルアセスメントの教育方法 2. フィジカルアセスメントの実際 <p>(演習)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 看護技術の教育方法の検討 2. 看護技術教育における授業の考え方 3. 看護技術の授業試案作成